

2023 年度 授業計画(シラバス)

学 科		理学療法士学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	実習
科 目 名		地域理学療法実習		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	45 (1) 時間(単位)
対 象 学 年		2年		学期及び曜時限	前期	教室名	実習施設
担 当 教 員		高田 秀志 ほか	実務経験とその関連資格	理学療法士として回復期病院やデイサービス等で地域医療に従事。福祉住環境コーディネーター2級取得。地域医療政策講座にて医科学修士を取得。			
《授業科目における学習内容》							
訪問および通所リハビリテーションでの見学ならびに部分的経験を通して、地域の要介護者が抱える課題の抽出を行い、問題解決法を検討する							
《成績評価の方法と基準》							
実習指導者による報告書、および臨床実習後の提出物等により総合的に評価する。 無断欠席を行うとその時点で実習が中止になることがある。また、正当な理由がなく実習時間の5分の4未満の学生は、成績評価の対象とならない。							
《使用教材(教科書)及び参考図書》							
配布資料(実習要項 等) 1～2年次の教科書							
《授業外における学習方法》							
その日の実習で学んだ事を個人情報に注意し、1時間でA4 1枚にまとめ学校に提出する。							
《履修に当たっての留意点》							
実習時間を40時間で構成し、実習時間外に行う学修時間を5時間とする。 実習先は、医療提供施設の本校契約施設で行う。							
授業の方法		内 容			使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
臨床実習	実習形式	授業を通じての到達目標	介護現場の見学ならびに部分的経験を通して、地域の要介護者が抱える課題の抽出を行い、理学療法士としての問題解決法を検討することができる。			配付資料	その日の実習で学んだ事を個人情報に注意し、1時間でA4 1枚にまとめる。実習後に学校へ提出する。
		各コマにおける授業予定	地域理学療法実習(40時間)				